

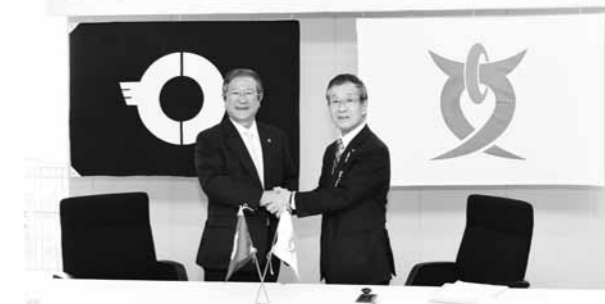
■友好都市・千葉県東金市と災害時相互援助協定を締結

友好都市・千葉県東金市と災害時の相互支援をする「災害時相互援助協定」の締結式を10月25日、市役所で行いました。当日は、東金市から志賀志賀直温市長が市役所を訪れ、協定書が取り交わされました。

この協定は、昨年の友好都市締結を機に、両市が相互に強固な防災体制を構築するもので、平成24年1月に交わした「災害時相互支援宣言」を充実させた内容になっています。

協定では、どちらかの市で大規模災害が発生した際、被災者に必要な食料や飲料水、生活必需品や救命救助に必要な資機材を提供します。また、応急・復旧対策に必要な職員の派遣のほか、被災者を一時収容する施設の提供なども定めています。

長野県安曇野市 千葉県東金市 災害時相互援助協定 締結式



締結後握手をする志賀東金市長（左）と宮澤市長

■まちづくりの指針総合計画の策定始まる

市政運営の中心となる第2次市総合計画（平成30～39年度）を検討する市総合計画審議会が10月26日、市役所で開かれました。

民間諸団体代表者や学識経験者、公募委員など16人に委嘱書が手渡された後、会長に選ばれた信州大学経済学部教授の広瀬純夫さんに宮澤市長が諮問しました。



委員に委嘱書を手渡す宮澤市長

宮澤市長は「市の10年後を見据え、財政面でも実現可能な実効性のある計画となるよう、意見をいただきたい」とあいさつしました。

審議会では、市のまちづくりの基本理念や将来都市像などを示した「基本構想」と具体的な施策の体系などを示した「前期基本計画（平成30年～34年度）」について協議します。

■市長と語る会を開催

市内5地域で、市長と市民の皆さんが直接語り合う市政懇談会「市長と語る会」を10月22日、市役所本庁舎と三郷公民館で開催しました。このほか23日には堀金公民館と穂高支所で、29日には明科公民館でも行われ、5会場で567人が参加しました。

567人が参加

見や「高齢者が気軽に利用でき、健康長寿につながる適正規模の施設を」とする案や「建設計画を見直して、他の体育施設の整備にあててほしい」などさまざまな提言がされました。このほか子育てや景観など、安曇野のまちづくりに積極的な意見交換がされました。各会場の様子はあづみ野テレビで放映されるほか、概要を市ホームページで公開する予定です。



幅広い分野の意見交換がされた（10月23日穂高支所）

●市長と語る会あづみ野テレビ放映日程

会場	放映日	放映開始時間
明科	12月28日（水）	午後9時30分～
三郷	12月29日（木）	午後7時～
堀金	12月29日（木）	午後9時30分～
豊科	12月30日（金）	午後5時～
穂高	12月30日（金）	午後7時～

※再放送あり。放映日が変更になる場合があります。

友好都市・武蔵野市へ 「芸術文化の旅」

募集

友好都市である武蔵野市を訪問し、「第129回武蔵野《初笑い》寄席」((財)武蔵野芸術文化事業団主催)の鑑賞と、武蔵野市の皆さんと交流します。

「第129回武蔵野《初笑い》寄席」では、古典落語の名手、古今亭志ん輔さんが主任を務め、愛弟子による笑い芸や新春にはおめでたい太神楽が予定されています。



- 日時 平成29年1月14日（土）・15日（日）
- 対象 市内在住・在勤の人（未就学児は参加できません。）
- 内容
 - ・「第129回武蔵野《初笑い》寄席」の鑑賞
 - ・武蔵野市の皆さんとの交流会
 - ・武蔵野市や東京都内の散策（吉祥寺、柴又などの自由散策）
- 費用 15,520円（予定）
内訳：宿泊料（12,520円）
入場料など（約3,000円）
※その他、自由散策時の費用は各自負担
- 定員 20人（応募多数の場合は抽選）
- 申し込み方法 11月21日（月）から12月2日（金）の間に、参加者の住所・氏名・年齢・電話番号を、電話・郵送・持参・ファクスのいずれかの方法で政策経営課（2階11番窓口）に申し込みください。（受付時間は平日の午前8時30分～午後5時）
- その他 この事業は、旅行業法に沿って行います。
- 問い合わせ・申し込み先
〒399-8281（住所記載不要）
政策経営課都市交流係
TEL71・2402 FAX71・5155